

日 時	令和5年12月21日(木) 10:00~12:00 第22回経営会議
出席者	平原副市長、城副市長、伊地知副市長、大久保副市長、技監、政策局長、総務局長、財政局長、市民局長
欠席者	温暖化対策統括本部長、中区長
議 題	4 横浜市立瀬谷中学校移転建替事業について【教育委員会事務局】
議 事 要 旨	<p>【論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市立瀬谷中学校の施設・通学区域に係る課題を解消し、教育・通学環境の改善を図るため、旧神奈川県立瀬谷西高校跡地に移転整備を行う。 ・移転に伴い、神奈川県から神奈川県立旧瀬谷西高等学校の敷地を土地交換（県と調整中）により取得する。 <p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市立瀬谷中学校は、今後の生徒数の推移を踏まえるとプレハブ棟の撤去ができない状態が続く見込みである。また、校舎棟の一部に老朽化が見られることも、教育環境に係る課題と捉えている。このような課題を背景に、令和元年及び5年に瀬谷区区連会から瀬谷中学校の瀬谷西高校跡地への移転要望が出されている。 ・瀬谷中学校は市内で唯一遠距離通学者の自転車通学を認めており、通学時の安全面に懸念がある。旧神奈川県立瀬谷西高等学校跡地へ移転した場合、適正な通学距離となる見込みであり、通学環境の改善が期待できる。 ・神奈川県から旧瀬谷西高等学校の敷地全域を取得し（市有地との土地交換を行う方向で調整中）、中学校校舎・グラウンドの整備を並行して進め、令和10年の夏を目途に移転を実施する。 <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺の小中学校の建替え時等で土地を有効活用できるよう、ファシリティマネジメントの観点から検討すること。 ・上瀬谷地区のまちづくりの中で、移転先敷地の有効活用について、用途地域の変更等も含め、市として検討する必要がある。 <p>【結論】</p> <p><u>主な意見を踏まえつつ、局案の方向性について了承。</u></p>